

日時：平成30年12月2日（日）9：30～12：00 場所：千葉市科学館 10階探究実験室  
発表者：千葉市科学館 野副晋課長 浅野千秋副館長 科学館教育アドバイザー



全体で電子顕微鏡の操作を学ぶ



グループに分かれ、撮影方法を知る



各々が持参したものを観察



副館長さん・教育アドバイザーさん・課長さんによる丁寧な指導

#### 【受講生の感想】

- いろいろな昆虫の部位や落ち葉、髪の毛を見ることができておもしろかった。ハエの足を見たとき、毛から液を出してつつるなところでもくっつくと知り、すごいと思った。羽の観察がドローンをつくることにつながると思うと、電子顕微鏡は私たちの暮らしをよりよくするすごいものだなと思った。
- 電子顕微鏡だからこそ見ることでできる世界がとても面白かった。光学顕微鏡では光をあてているので、あまり立体感を感じられないが、電子顕微鏡では電子をとばすことで影ができず、ピントも全体に合うというのがすごかった。宇宙とか大きな世界と同じように小さな世界も複雑でたくさんの未来へのヒントが隠されているのだなと思った。
- 自分の髪の毛を見るのは、とてもドキドキした。プリンターから出てきたとき、テレビのCMで出そうな写真だと思った。とても貴重な体験だった。